

このままじゃ
いけない、
を後押しする。



アルコール、薬物、ギャンブルなどの欲求を抑えきれない依存症は、
脳が欲求をコントロールする機能を失った「**病気**」です。

大切な人を傷つけたり、周りに迷惑をかけて、
1人で責任を抱え込んでしまっていないですか？
飲んでも問題は解決しません。逆に飲まなくなることではできることは増えます。
「良くなりたい」。そう思ったなら、まず横浜マックにご連絡ください。

特定非営利活動法人 横浜マック

〒241-0023 横浜市旭区本宿町 91-6

TEL: 045-366-2650

FAX: 045-366-2651

✉ yokohama-mac@nifty.com

🌐 <http://yokohama-mac.blue.coocan.jp/>

HPはこちら



4つの事業所が
あります。

自立訓練（生活訓練）事業所
横浜マックデイケアセンター

共同生活援助
グループホーム まゆの家

共同生活援助
グループホーム いしずえ

相談支援事業所 ともに

※4つの事業所はすべて障害福祉サービスです。

横浜マックとは？

認定特定非営利活動法人(NPO)

横浜マック 二つの約束

1984年に設立されたアルコール依存症回復支援施設 横浜マックは、二つの大きな約束を掲げ、歩んできました。

一つは、地域の医療や福祉と連携しつつ、アルコール依存症からの回復を目指す方々一人ひとりを、最適な回復のプログラムを通じて支援していくことです。

医療による身体的治療を終えた方々が飲酒欲求を退け、アルコールを飲まない生活を継続することができるよう、横浜市内に、デイケアセンターと2ヶ所のグループホームを運営し、設立以来35年間に、延べ3,000人を超える依存症者の回復・社会復帰の支援に取り組んできました。

もう一つの大事な約束は、依存症の人への偏見、差別や排除を地域社会から無くすための活動です。アルコール依存症が、ほかの病気と同じように、適切な治療・リハビリにより回復する病気であるという正しい知識を地域社会に広め、より多くのアルコール依存症の方々が社会復帰できるよう道を整備します。この偏見、差別や排除は、私たち一人ひとりにかかわる問題であり、この冊子を手にかけていただいている皆さまが横浜マックの活動の輪に入っているだけで、アルコール依存症の方々についての正しい理解と回復支援への第一歩なのです。

以上をふまえ、左の要項をお読みいただき、ぜひ賛助会員としてご協力をお願いいたします。

■お問い合わせ・電話相談は

認定NPO法人 **横浜マック**



〒241-0023 横浜市旭区本宿町91番地 6

Tel.045-366-2650 Fax.045-366-2651

発行/2019年3月

アルコール依存症の方の回復に
あななを思いを

賛助会員へのお誘い

横浜マックでは、アルコール依存症の方々を支援する賛助会員を募集いたします。

お支払いいただいた会費は、アルコール依存症の問題を正しく社会に理解していただくよう様々な啓発事業のために役立たせます。

◇賛助会費

年間一口1,000円×3口以上

同封の郵便局への振込用紙にてお振込お願いいたします。

**郵便口座：特定非営利活動法人横浜マック
00240-6-62177**

◇会員の方には年12回のニュースレターを送付いたします。

◇税制上の優遇措置の適用が受けられます。

▶詳しくはHPをご覧ください。

<http://yokohama-mac.blue.coocan.jp/>

